

1 アンケート回答期間 令和5年7月18日(火)～7月28日(金)

2 アンケート結果

学校評価アンケート(教職員向け)

本校の学校教育目標について、AからEまでのそれぞれの項目について回答してください。

回答: 1 そう思う 2 おおむねそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

(%)

A	「自ら考え、ねばり強くやりぬく生徒(学びに向かう力)」について	回答1	回答2	回答3	回答4
①	生徒の興味を引き出し、意欲的に取り組めるよう授業の工夫をすることができている。	18.2	77.3	4.5	0
②	生徒は、授業の「目標」「ねらい」を理解して授業を受けられるよう、毎時間の授業で提示している。	40.9	50	9.1	0
③	生徒が自分に合った勉強法を見出せるように指導の工夫をすることができている。	4.5	59.1	36.4	0

B	「きまりを守り、思いやりのある生徒(人間関係形成力)」について	回答1	回答2	回答3	回答4
①	集団の一員として、あいさつや時間、生活についての決まりを理解して守って、生活することができるように指導することができている。	27.3	72.7	0	0
②	道徳の時間をはじめ、学校生活の中で、人としての生き方を深く考えたり、自分とは違う考えを尊重する態度を育成することができている。	22.7	77.3	0	0
③	生徒がお互いの立場や個性を尊重し、思いやりの心をもって、人と接することができるよう支援することができている。	27.3	72.7	0	0

C	「心身ともに健康な生徒（健康増進力）」について	回答 1	回答 2	回答 3	回答 4
①	生徒は、健康や体力向上に関心をもち、日々意識して生活することができるよう、支援・指導することができる。	9.1	86.4	4.5	0
②	生徒たちの意見に耳を傾けたり、悩みについて相談に乗ったりすることができる。	40.9	50	9.1	0
③	学校行事や学級活動において、生徒主体の積極的な取り組みができるよう支援・指導することができる。	18.2	72.7	9.1	0

D	「伝統を尊重し、郷土を愛する生徒（社会参画力）」について	回答 1	回答 2	回答 3	回答 4
①	総合的な学習の時間などにおいて、地域と連携した学習を計画し、生徒が地域社会に対する興味・関心を高められるよう指導することができる。	18.2	68.2	13.6	0
②	ボランティア活動や地域の活動に積極的に参加できるように支援することができる。	9.1	40.9	40.9	9.1

E	その他	回答 1	回答 2	回答 3	回答 4
①	生徒がタブレット等の I C T 機器を活用して、学習を進めることができるよう、指導の工夫をすることができる。	18.2	45.5	36.4	0
②	タブレット等の I C T の使い方や SNS 田無第一中学校ルールについて考えさせ、メディアバランスを保てるよう指導することができる。	4.5	63.6	27.3	4.5
③	私は、生徒と接する時間を増やしたり、自らをリフレッシュさせてよりよい教育活動を展開したりするために、働き方改革に積極的に取り組んでいる。	9.1	45.5	45.5	0
④	在校時間が 55 時間を超えないようにできている。有給休暇は、夏休み終了時点で、5 日程度取得できている。	13.6	36.4	31.8	18.2